

# 発達障害に関する啓蒙・啓発活動事業 キャラバン隊「エール」

特定非営利活動法人 ほがらか

〒441-8151 愛知県豊橋市曙町松並 210-1

## 助成事業の概要

発達障害児は「コミュニケーションの困難さ」という特性を持っているが、周囲から気づかれにくく時に「わがまま」「変わり者」「困った子」というレッテルを貼られてしまい適切な支援を受けられず生きづらさを抱えてしまうことが多々ある。その困難さに気づきありのまま児を受け入れる環境を整えることで子どもたちが日々満たされた心で過ごすことが出来ることを願い活動している。依頼された施設・事業所・小中学校などに不定期に出向き「障害の説明」や「障害児の感じ方の疑似体験」を公演形式で行い発達障害に対する正しい知識の啓発及び理解を深めることを目的としている。また同会・発達障害児の保護者を対象に子育てに関する相談や学校生活での悩みなどを話し合う場を提供し親たちの生の声を参考に活動に生かしている。愛知県内のキャラバン隊の会合にも参加し活動理念の再認・問題点の検討・アイデアの披露等の為内容を検証し合い質の向上にも努めている。

## 事業の成果

本活動は小中学校・保育所・福祉イベント・事業所など依頼された所へ出向し、疑似体験を用いた内容の公演をすることで発達障害に対する正しい知識が広まり、理解を深め、より質の良い支援が提供されることを期待。公演後のアンケートより支援者・事業所からは「疑似体験を実際に行ったことでテキスト以外での知識が体験・実感でき

求められる支援を勘考・提案しやすい」保護者からは「具体的な行動や状況をわかりやすく知ることができ発達障害児への対応のみにかかわらず普段の子育てを見直すきっかけになった」子供からは「映像や体験をすることで内容に集中でき結果発達障害を持つ子の困り感を疑似体験できた」などの声をいただいております、本活動の主目的でもある発達障害の啓発活動が伝わっていることが伺える。また行政機関を含めた周辺団体への派遣も行っており、支援を受ける側から自発的に「適切な支援」を求める側として積極的に地域社会へかかわっていき、ひとりでも多くの発達障害児が安心して暮らしていける社会になるように活動を続けている。そのため定期的に開催している当活動の「おしゃべり会」（茶話会）を充実させることで、情報の交換や提供、保護者同士同じ悩みを持つ仲間として障害児を持つ家庭の不安や苦しみを共感し気持ちの負担を軽減することによって、子育てに前向きになれ子供に良い影響を与えることを期待しつつ活動内での母親たちの生の声も公演に反映している。本事業の活動地域である愛知県東三河地方において今活動を継続実施し「エール」のメッセージ「その子に寄り添って」が広がることで周囲から気づかれにくく見落とされがちな発達障害をもつ本人やその家族が抱える困り感や生きづらさの支援の輪が広がり、誤解や偏見がなく適切な支援が行われ、子供たちやその周囲の人たちが日々満たされた心で過ごすことができるようになることを目指し今後も積極的・継続的に活動を行っていく。

## 今後の展開

---

現在愛知県東三河地方において、キャラバン隊活動を実施している団体は当団体「エール」しかなく、該当地域全般を当会が担っている。発達障害児は認知度の広がりとともに増加傾向にあり、正しい知識と支援の仕方を必要とする教育機関、福祉機関などからの公演依頼が今後増加すると予想。今後は隊員を増員し行政機関を含めた周辺団体・各地域教育機関への派遣につなげていき、発達障害の啓発活動を積極的・継続的にしていきたいと検討。